

**新型コロナウイルス感染症の
流行期間における
人口動態・経済等の状況
(追加資料)**

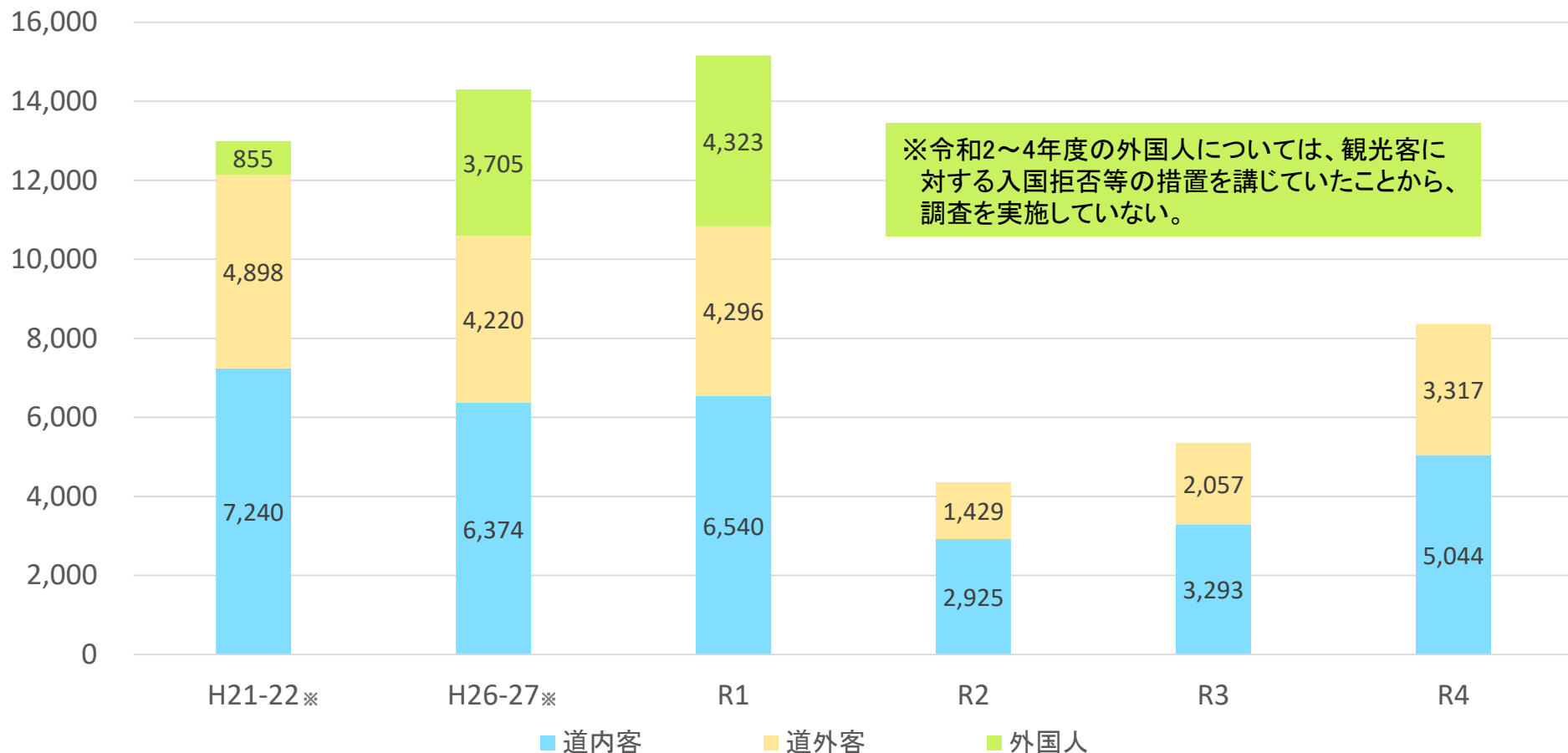
目次

1. 観光消費額の推移(北海道)	1
2. 倒産件数の推移(北海道)	2
3. 休廃業件数の推移(北海道)	3
4. 道内総生産(実質)の推移	4

観光消費額の推移（北海道）

・道内の観光消費額は、コロナ発生後の令和2年度に大きく減少しており、令和3年度以降は徐々に回復しているもののコロナ前の水準には戻っていない。

観光消費額（推計）
（億円）



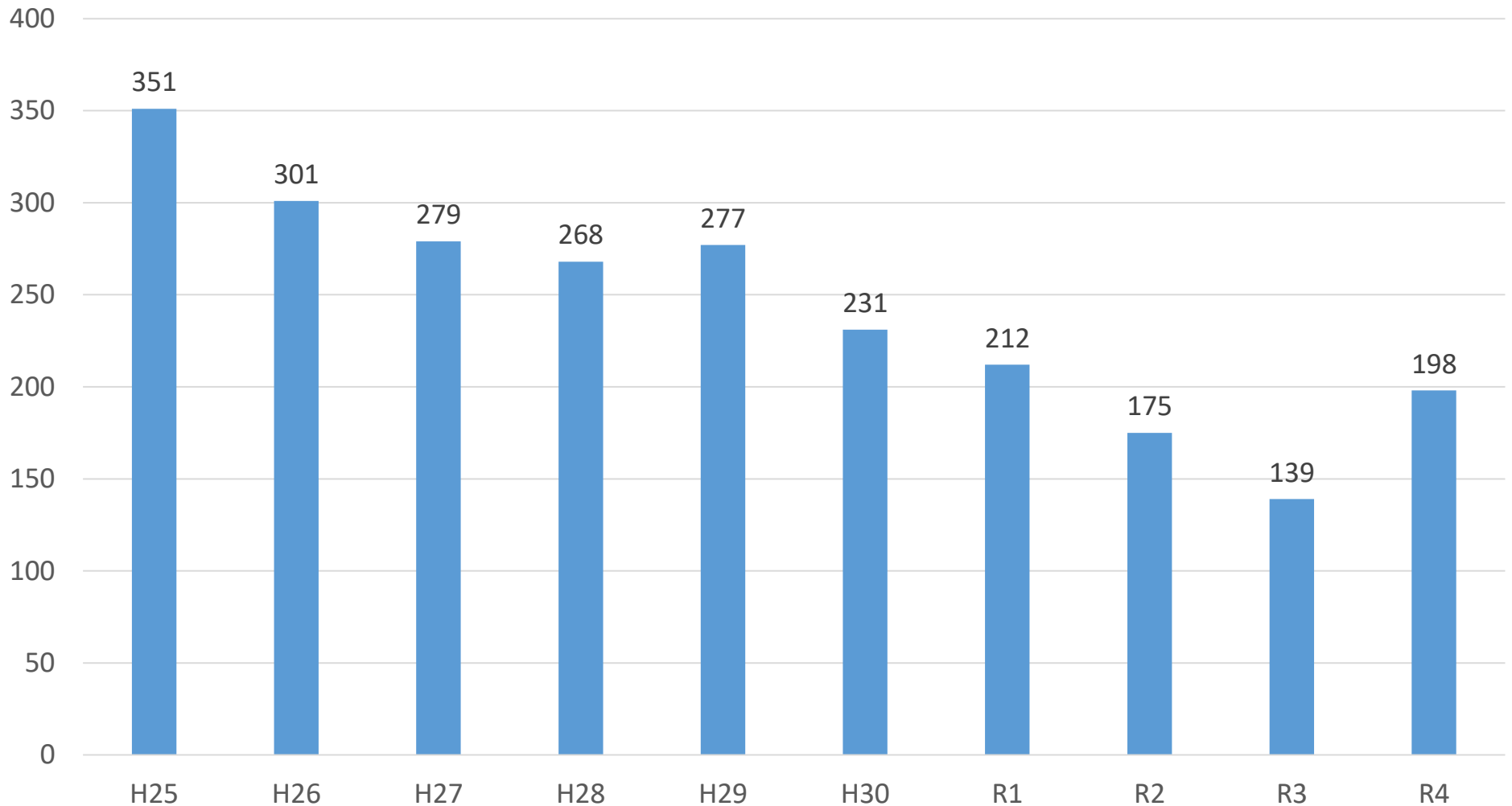
※平成30年度以前は、観光産業経済効果調査（5年間隔で実施）による額。H21-22は平成21年7月～翌年6月、H26-27は、平成26年10月～翌年9月が調査期間。

出典：北海道「観光産業経済効果調査」及び(公社)北海道観光振興機構「北海道来訪者満足度調査」(毎年3月に前年度データが公表)を基に道作成

倒産件数の推移（北海道）

・道内の倒産件数は、平成29年を除き、令和3年まで減少する傾向が見られていたが、令和4年は前年から59件増加した。

倒産件数（件）



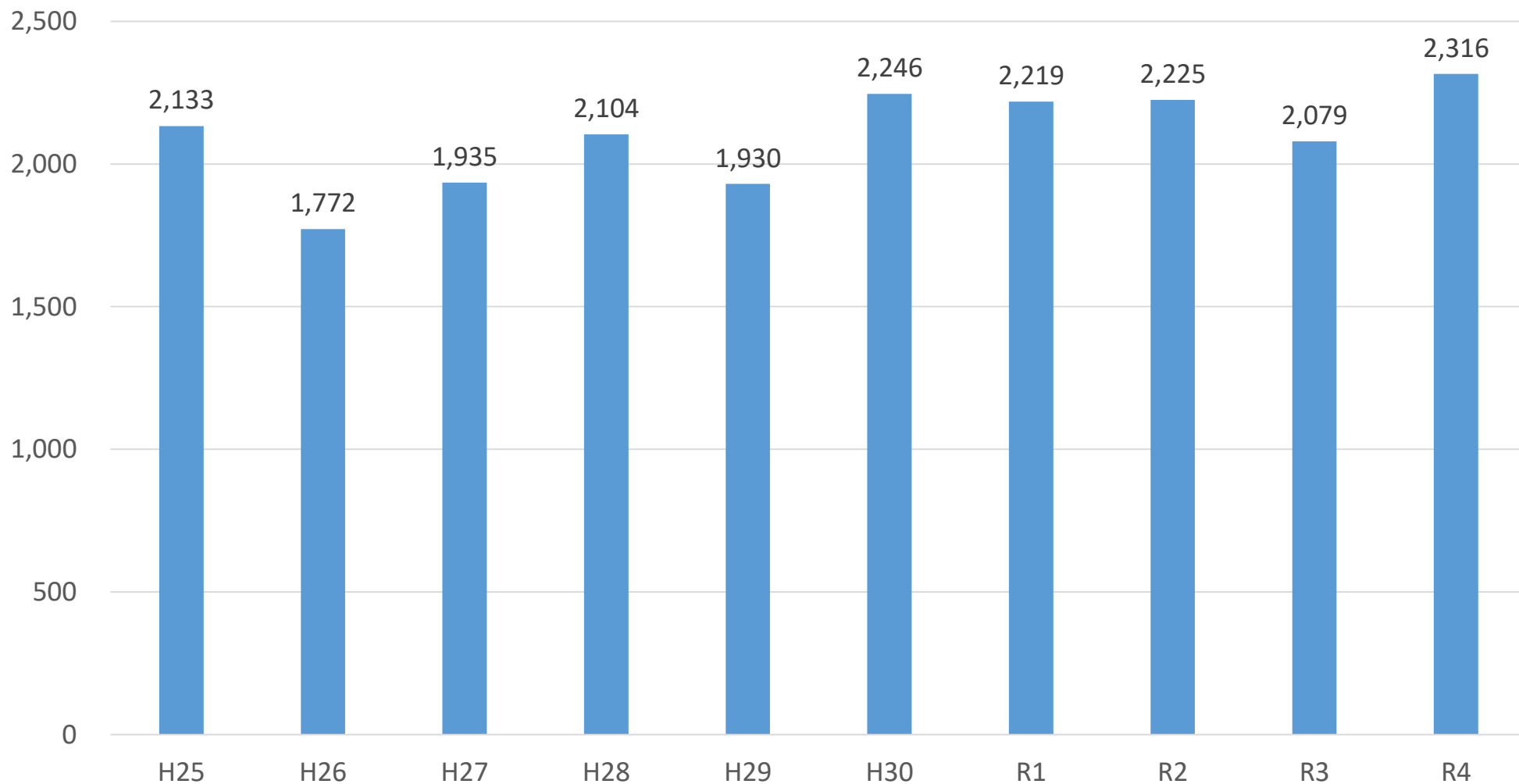
出典：北海道「北海道経済の動向」（毎年6月に前年データが公表）

引用：東京商工リサーチ北海道支社

休廃業件数の推移（北海道）

・道内の休廃業件数は、コロナ前の平成30年と比べ、横ばい～やや減少の状況が続いていたが、令和4年は前年から10%以上増加している。

休廃業件数（件）



道内総生産(実質)の推移

・道内総生産は、コロナ前から増減を繰り返しながら徐々に増加する傾向が続いていたが、コロナ後の令和2年度は前年から1兆円以上減少している。

道内総生産（億円）

